

公益社団法人 気仙沼法人会

法人会 けせんぬま ニュース

No.168
2023.10.31



三日町八日町通り

法人会令和6年度税制改正提言.....	2
より良い組織風土をつくるコミュニケーションスキル「アサーション」.....	4
疲労回復効果に注目の栄養素「イミダゾールジペプチド」.....	6
短期間でのベテラン育成には、「身体知」化がコツ.....	8
70年以上前に作った缶詰が発見！はたして中身は.....	9
新税務署長にインタビュー.....	10
セミナーのご案内.....	11

法人会 令和6年度税制改正 提言

財政健全化は国家的課題。

負担を先送りせず 現世代で解決を！

法人会は令和6年度税制改正に向けた提言をまとめ、実現を求めて、政府や関係省庁に活動を始めました。我が国は膨大な長期債務残高を抱え、世界で突出して悪化している財政の速やかな健全化に着手するとともに、異次元で進む少子高齢化や人口減少を前に、いびつな税財政構造をもたらしている「中福祉・中負担」の均衡財政に改革するよう求めています。また、経営基盤が脆弱な中小企業への税財政や金融面からの実効ある対策を求めています。

経緯の図解上、要約掲載いたします

1 税・財政改革のあり方

■ コロナ対策財源の借金をどう返済するかが重要な課題だが、その議論が全くないのは極めて遺憾である。すでに米国や英国、ドイツなどの先進諸国では早くから増税を含む借金返済計画を策定し一部を実施に移している。我が国だけが議論さえ封印していたのでは国際社会の常識からみても異様であり無責任である。

■ 岸田政権は「異次元の少子化対策」を打ち出しながら、有力な財源となり得る消費税など新たな負担は求めないと

ない。 1. 財政健全化に向けて 歳出だけを先行させ、財源論を置き去りにする手法は財政規律を決定的に毀損させかねない。

まずは2025年度の基礎的財政収支（プライマリバランスII P B）黒字化目標を確実に達成せねばならないが、その後の財政健全化の議論も並行して開始する必要がある。その際には財政規律を確立するための新たな健全化目標や実効性を担保できる財政運営手法が欠かせない。

(1) 財政健全化は国家課題であり、本格的な歳出・歳入の一体改革を進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出については聖域を設けずに分野別の具体的な削減・抑制の方策と工程表を明示し、着実に改革を実行するよう求める。

(2) 国債の信認が揺らいだ場合、長期金利の急上昇など金融資本市場に多大な影響を与え、成長を阻害することが考えられる。政府による過剰な依存が主因とはいえ、日銀の国債保有は異常に高い水準に達しているほか、株式市場でも市場機能を歪めかねない存在となっている。このため、日銀は長短金利操作（イールドカーブ・

コントロール）の修正によるゼロ金利政策の一層の柔軟化に乗り出している。今後の金融政策は正常化に向かうとみられるが、その際には政府と日銀が健全な関係を構築し、市場の動向を見極めながら副作用を最小限に抑えるよう細心の政策運営が求められる。

2. 社会保障制度に対する基本的考え方 「中福祉・低負担」のいびつな構造を「中福祉・中負担」に改革する。具体的には適正な「負担」を確保するとともに、「給付」を「重点化・効率化」によって可能な限り抑制する。

■ 社会保障の基本は「自助」「公助」「共助」であり、その役割と範囲を不断に見直すことが重要であり、その際には公平性の視点が欠かせない。とりわけ、医療保険の窓口負担や介護保険の利用者負担などの本人負担については、高齢者においても負担能力に応じた公平な負担を原則とする必要がある。

(1) 年金については、「マクロ経済スライドの厳格対応」、「支給開始年齢の引き上げ」、「高所得高齢者の基礎年金国庫負担相当分の年金給付削減」等、抜本的な施策を実施すべきである。

(2) 医療は産業政策的に成長分野と位置付け、デジタル化対応など大胆な規制改革を行う必要がある。また、都市と地方、診療科間の公平性を確保するために診療報酬（本体）の配分等を見直すとともに、政府の新目標であるジェネリック普及率「全ての都道府県で80%以上」を達成した後も、その供給体制の在り方を含め議論する必要がある。

(3) 介護保険については、制度の持続性を高めるために真に介護が必要な者とそうでない者とのメリハリをつけ、医療と同様に公平性の視点から給付と負担のあり方をさらに見直すべきである。

(4) 生活保護については、給付水準のあり方などを見直すとともに、不正受給の防止などさらなる厳格な運用が不可欠である。

(5) 少子化対策では、現金給付より保育所や学童保育等の

の整備、保育士の待遇改善などの現物給付に重点を置くべきである。また、企業も積極的に子育て支援に関与できるように、企業主導型保育事業のさらなる活用に向けて検討する。欧米に比べ取得面で大きく見劣りする育休制度については、企業側も意識改革が必要となる。

児童手当の所得制限を撤廃し富裕層にまで支給対象を広げる政府方針については、出生率の向上につながるか疑問があるほか、公平性確保の点からみて極めて問題である。

子ども・子育て支援には安定的財源を確保せねばならないが、こうした政策は性格上聖域化されがちである。公平性や実効性の確保を前提とし、バラマキ政策とならないよう十分な監視が必要である。

(6) 少子化対策の財源として社会保険料の上乗せ案が挙げられているが、中小企業の厳しい経営実態を踏まえ、企業への過度な保険料負担を抑え、経済成長を阻害しないような制度づくりが求められる。

また、配偶者控除等の税の問題や年金等の社会保障の間

題は就労調整が行われる一つの要因とされておき、人手不足で悩む中小企業にとって深刻な問題である。女性の就労を支援する政策を含め、税制と社会保障の問題を一括して議論すべきである。

3. 行政改革の徹底

行政改革を徹底するに当たっては、地方を含めた政府・議会が「まず隗より始めよ」の精神に基づき自ら身を削ることが肝要である。

II 経済活性化と中小企業対策

1. 中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は地域経済と雇用の担い手であるだけでなく、我が国経済の礎である。

モラルハザードの誘発には注意しなければならないが、健全な経営に取り組んでいる企業が立ちゆくよう実効性ある支援をすることは、政府の責任であり義務といえよう。

(1) 法人税率の軽減措置

中小法人に適用される軽減税率の特例15%を本則化すべきである。また、昭和56年以来、

以下の諸施策について、直ちに明確な期限と数値目標を定めて改革を断行するよう強く求める。

- (1) 国・地方における議員定数の大胆な削減、歳費の抑制。
- (2) 厳しい財政状況を踏まえ、国・地方公務員の人員削減と、能力を重視した賃金体系による人件費の抑制。
- (3) 特別会計と独立行政法人の無駄の削減。
- (4) 積極的な民間活力導入を行い成長につなげる。

800万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,600万円程度に引き上げる。

2. 事業承継税制の拡充

我が国企業の大半を占める中小企業は、先に指摘したように地域経済や雇用の確保などに大きく貢献している。

中小企業が相続税の負担によつて事業が承継できなくなれば、経済社会の根幹が揺らぐことになる。

(1) 事業用資産を一般資産と切り離れた本格的な事業承継

税制の創設

我が国の納税猶予制度は、欧州主要国と比較すると限定的な措置にとどまっております。欧州並みの本格的な事業承継税制が必要である。

- とくに、事業承継に資する相続については、事業従事を条件として他の一般資産と切り離し、非上場株式を含めて事業用資産への課税を軽減あるいは免除する制度の創設が求められる。
- (2) 相続税、贈与税の納税猶予制度の充実

平成30年度税制改正では、中小企業の代替わりを促進するため、10年間の特例措置として同制度の拡充が行われたが、特例承継計画の提出件数は伸び悩んでおり、政府は制度の検証を行う必要がある。

また、特例承継計画の提出期限は1年間延長され、令和6年3月末日までとなっているが、コロナ禍からの完全回復には時間がかかるうえ、エネルギー価格が高止まりしているなど、中小企業を取り巻く環境は依然厳しい状況にある。特例承継計画の提出期限等の延長を求めるとともに、

事業承継がより円滑に実施できるような以下の措置を求める。

- ① 猶予制度ではなく免除制度に改める。
- ② コロナ禍の影響などを考慮すると、より一層、平成29年以前の制度適用者に対しても要件を緩和するなど配慮すべきである。
- ③ 国は円滑な事業承継が図られるよう、経営者に向けた制度周知に努める必要がある。

3. 消費税への対応

(1) インボイス制度の導入にあたり、国は事業者混乱が生じないよう制度の周知を徹底するとともに、事務負担を軽減するような環境整備が必要である。また、課税事業者が免税事業者と取引を行う際、取引価格の引き下げや取引の停止などの不利益を与えないよう、実効性の高い対策をとるべきである。

(2) 消費税の滞納防止は税率の引き上げやインボイス制度の導入に伴ってより重要な課題となっている。消費税の制度、執行面においてさらなる対策を講じる必要がある。

より良い組織風土をつくる
コミュニケーションスキル

アサーション

株式会社セールスリンク代表取締役 佐藤なな子

先日、インターンシップに参加している学生から、こんな話を聴きました。

「A社の見学の時、社員が叱られている場面に遭遇しちゃって…」

「詳しく聞くと、上司が『本当にミスばかり』『この書類の重要性、わかっている？』と、感情的に声を荒げている場面を目撃したとのこと。」

「叱られている人が、ずっと黙って下を向いていたんですよね…この会社に入ったら、私も、何も言えずに、こんな風に叱られるんだらうなと思って、怖くなりました」

ではなぜ今の企業をインターンシップ先に選んだのか質問すると、こんな答えが返ってきました。

「今、自分を受け入れてくれているB社の皆さんは、

要望を明確に言ってくれるから、どう動けばいいかイメージしやすいんです。それに自分の状況にも耳を傾けてくれて、一番いい解決方法を、一緒に考えてくれるんです」

人手不足・人材不足が叫ばれている今、B社のような組織風土は、若手の離職防止・定着には、欠かせない組織風土と言えるでしょう。またモチベーションを高め、生産性向上にもつながります。

では、このような組織風土にしていくためには、どうすればいいのでしょうか。

自分も相手も大切に
した自己表現
「アサーション」

「アサーション」は、直訳すると「主張」「断言」といった意味合い。「主張

的な」を意味する「アサーティブ」と表現されることもあります。

日本語には、なかなか適する言葉がなく「爽やかな自己主張」などと訳されることも。

1950年代のアメリカで、心理カウンセリングの援助プログラムとして開発。

1970年代の公民権運動の中では「誰にでも自分を主張する権利がある」という考えと結びつき、人間関係促進プログラムとして発展しました。

日本では1970年代に理論が紹介され、主にビジネスシーンで使われるようになり、現在に至ります。

ビジネスシーンで自分の意見にこだわれれば、主張が強すぎる人間に映るでしょう。

しかし聞くばかりでは意

思が無い人だと見なされてしまいます。

「アサーション」は、自分の主張はしっかり行うものの、相手は傷つけない、配慮あるコミュニケーション方法。

相手を攻撃して優位に立ったり、相手の言い分に自分を押し殺して我慢するのではなく、「自分」も「相手」も大切にすることを身につけることが「アサーション」の目標となります。

3つのコミュニケーションタイプ

「アサーション」の理論では、コミュニケーションタイプは3つに大別できるとされています。

自分自身が、どのタイプに属するのかを捉えて、コミュニケーションの修正を図っていきましょう。

●攻撃的な表現をしがちな「アグレッシブタイプ」
【私はOK、相手はOKじゃない】

・自分の意見は正しいと考え、相手に価値観を押し

付けようとしています。

・他人よりも優位に立つために、相手を攻撃します。
・意見をはっきりと主張できるのはメリットです。

●相手を優先する「ノン・アサーティブタイプ」

【相手はOK、私はOKじゃない】

・自分の意見を後回しにする傾向があります。
・周囲との調和を大事にします。

・自分の意見を主張するのが苦手です。

●相手を尊重しつつ、自己主張する「アサーティブタイプ」
【自分もOK、相手もOK】

・相手の意見を尊重します。
・その場にふさわしい表現で自己主張します。

目指すのは、これ！

アサーションの
具体的手法

●アグレッシブタイプにオ

ススメ！
「私」を主語にする「ア

イ・メッセージ

「あなたを思って言っているのよ」「あなたのことを直しなさい」という表現のように、相手を主語にすると、言われたほうは圧力を感じたり、命令や強制に感じたり、自分が責められているような印象を持つ可能性があります。

そこで「私」を主語にして「私は、こう感じてほしい」という表現に変えると、相手は受け止めやすくなります。

●アグレッシブタイプにオススメ!

否定ではなく代替案で指示や依頼に対して「無理です」「できません」といった否定的な言葉は、「拒絶された」とあるいは「協同性が無い」と受け取られかねません。

かといって安易に請け負ってしまうと業務全体が滞ってしまふことにも。

そのような場合は、否定で終わるのではなく「今は難しいですが、この作業を

終えてからならできません」

など、代替案を提示すれば、相手の要望を受け止めつつ、自分の主張も通すことができます。

●ノン・アサーティブタイプにオススメ!

自身の感情や気持ちを伝える

指示や依頼を受けるとき、難しいと感じることはありませんか?

本当は物理的に無理なのに、安易に引き受けると、チームの生産性も低下しますし、メンタル面でもストレスがかかります。

そんな時は、「この部分を、教えていただけると助かります」「他の案件を終えてから取り掛かると、ありがたいのですが、いかがでしょうか」と、自分の感情を伝えてみましょう。

周囲に自身の状況を理解してもらいやすくなり、チームコミュニケーションがスムーズになります。

●練習してみよう!

状況を分析して適切に伝える「DESC法」

DESC	意味	事例
描写 Describe	具体的な状況を客観的に描写する	～という状況だ ～という事実である
表現・説明 Explanation	具体的な提案	私は～という気持ち 私は～という心情
提案 Suggest	自分の気持ちを冷静に表現	～はどうですか ～という提案がある
選択 Choose	代替案や選択肢の用意	YES: ありがとう NO: では～はどうでしょう

DESC法(デスク法)とは、英語の Describe (描写)、Express (表現・説明)、Suggest (提案)、Choose (選択)の頭文字を取った言葉で、アメリカの心理学者ゴードン・バウアーらによって提唱されました。

ビジネスの場におけるアサーションスキルの1つで、相手を思いやりながら自分の意見を伝えるコミュニケーション方法です。

【事例】

遅刻が増えた従業員に対して、DESC法でコミュニケーションを取ってみましょう。

●Describe (描写)

【悪い例】

「いつもいつも、遅刻ばかりだな」

【良い例】

「今月、4回目の遅刻です」

「4回とも、連絡がありませんでした」

●Express (表現・説明)

【悪い例】

「いい加減にしろよ」「やる気がないなら辞めてしまえ」

【良い例】

「Aさんの代わりに、Bさんが担当を代わっていたよ」「連絡がないと、何かあったのではないかと心配になります」

●Suggest (提案)

【悪い例】

「…(何も提案をしない)」

【良い例】

「時間通りに出勤してほしいです」「遅刻する場合には、連絡がほしいです」

●Choose (選択)

【YES】

「ありがとう」

【NO】

「電話じゃなくて、メールでもいいんだけど、どうかな」「事後報告になっても、一言欲しいんだけど、どうだろう」

◇◇◇

相互を尊重し、コミュニケーションが活発な組織は、従業員一人ひとりがモチベーション高く業務を行えます。

また業務按分やトラブル対処もスムーズであり、生産性の向上にもつながるでしょう。

これから、ますます人口減少が加速する日本においては、人材確保や生産性向上は、企業の生き残りにかけた重要な施策のひとつ。

「アサーション」の考え方を取り入れ、しなやかに力強い組織風土をつくりたいものです。



疲労回復効果に注目の栄養素

イミダゾールジペプチド

イミダペプチド

未来事業株式会社 管理栄養士 吉岡 美保

日頃より「疲れがとれない」「体が重い」などの不調を抱えている方も多いと思います。

その疲労感は、実は脳の自律神経が疲れているためといわれています。

今回のテーマは、疲労の仕組みと注目成分イミダゾールジペプチドについてです。

疲労とは

疲労は「疲れ」とも表現され、痛みや発熱と同様に「これ以上、運動や仕事などの作業を続けると体に害が及びますよ」という人間の生体における警報のひとつです。

疲労は、人間が生命を維持するために身体の状態や機能を一定に保とうとする恒常性（ホメオスタシス）

のひとつとして、痛みや発熱などと並んでそれ以上の活動を制限するサインとして働いています。

疲労の定義

日本疲労学会では、「疲労とは過度の肉体的および精神的活動、または疾病によつて生じた独特の不快感と休養の願望を伴う身体の活動能力の減退状態である」と定義しています。

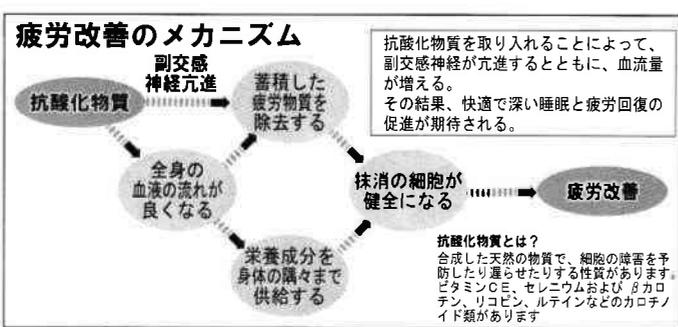
疲労は、心身への過負荷により生じた活動能力の低下のことをいい、思考能力の低下や、刺激に対する反応の低下、注意力の低下、注意散漫、動作緩慢、行動量の低下、眼のかすみ、頭痛、肩こり、腰痛などがみられます。

疲労の原因

自律神経の中脳部では、身体の器官や組織の調節を行い、絶えず生命維持のための身体機能を一定に保っています。運動時には、運動強度や体調に応じて呼吸や心拍、体温などの機能の調節を行っており、身体へかかる負荷に合わせて生体機能のコントロールを行う自律神経の中脳も働き続けます。運動によつて体にかかる負荷が大きくなるほど、自律神経の中脳にかかる負荷も大きくなり、自律神経の中脳がある脳がダメージを受けると疲労が起るとされています。疲労を起こすのは活性酸素による酸化ストレスで、神経細胞が破壊されるからであると考えられています。運動などのエネルギーを

たくさん使う活動では、酸素が多く消費されるとともに活性酸素も多量に発生します。

活性酸素が発生すると、活性酸素を分解して体内から除去する抗酸化酵素が働くようになっていきますが、発生する活性酸素の量が抗酸化酵素の働きを上回ると自律神経の細胞や筋肉が活性酸素によつて攻撃されて疲労へとつながります。加齢や紫外線を浴びるこ



とは活性酸素の影響を受けやすくなるため、疲労が起りやすくなります。睡眠障害や睡眠時無呼吸症候群も疲労を蓄積させる原因となることはいわれています。

疲労回復効果に注目の栄養素 イミダゾールジペプチド

肉体疲労や精神疲労などあらゆる疲れに機能的に働く

人間が他の動物と違うのは、筋肉と同じくらい頭脳も酷使しているということです。

この2つの疲労は、別々のものように思われていますが、活性酸素が細胞を傷つけ疲労に繋がるメカニズムは、肉体的疲労でも精神的疲労でも同じなのです。疲労の原因となる活性酸素による酸化ストレスを軽減させる（抗酸化作用）、イミダゾールジペプチドを効果的に摂ることもよいとされています。

数少ない脳に届く 抗酸化物質

イミダゾールジペプチドの他にも抗酸化作用を持っている成分はありますが、脳に到達することができるとは数少なく、ビタミンCやビタミンE、βカロテンなどは到達することができません（疲れのポイントに届く前にその作用を失う）。

イミダゾールジペプチドは、脳など疲れている部位で再合成されますので、「疲れている部位にピンポイントで効く」成分であるといえるのです。

睡眠の質にも期待！ 悪玉の活性酸素を緩和し、刺激を受けた自律神経を鎮める

疲れに対してとても有効な睡眠ですが、時間の長さではなく質が重要です。慢性的な疲労感を訴えている方の多くが、同時に睡眠に関する問題を抱えている場合もあります。疲れているのに眠れない

となると、さらに疲れがたまってしまふ：そんな悪循環に対して、イミダゾールジペプチドは悪玉の活性酸素を取り除くことで、刺激を受けた自律神経を鎮め、心地良い眠りへと誘ってくれます。

アルツハイマー型 認知症への可能性

65歳以上の高齢者では7人に1人が認知症（「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」平成25年3月・朝田

隆）という驚くべき数字も発表され、その数は今後も増えることが予測されています。2014年3月、さまざまな臨床試験の結果「イミダゾールジペプチドには、記憶に関する脳部位の萎縮を抑制し、神経心理機能を改善する作用がある可能性がある」という発表が行われました。

加齢とともに補充 することが大切

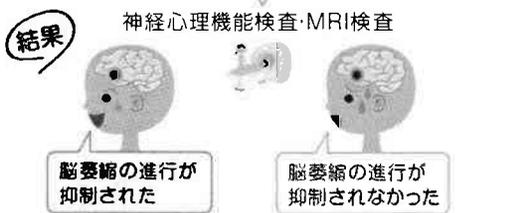
イミダゾールジペプチドは、もちろん私たち人間にも存

イミダゾールジペプチド成分の 可能性を探る 実験・結果

40歳～70歳代までの健康な男女28名を2つのグループに分けて実験



それぞれ3ヶ月間摂取



初期段階においてアルツハイマー型認知症の進行を予防もしくは減速させることが期待できる！

在し、特に自律神経中枢を含む脳と、主要な骨格筋に豊富に含まれています。しかし、加齢とともに減少してしまいます。そのため、継続してイミダゾールジペプチドを摂り入れて、体内濃度を若い頃のように高める必要があります。

1日100g程度を摂取

イミダゾールジペプチドは鶏の胸肉やマグロやカツオの尾びれに近い筋肉に含まれています。疲労を自覚している健康成人207名（日本）を対象に鶏胸肉由来のイミダゾールジペプチド含有ドリンクを8週間摂取して効果を調べた研究から、1日200mgのイミダゾールジペプチドを摂ることが疲労を軽減することが有効であるといわれます。

肉類なら鶏の胸肉 がおススメ

牛肉や豚肉、マグロなどにも含まれていますが、日

常的によく摂る食材、かつ含有量が多いものとして「鶏の胸肉」が現在注目されています。

イミダゾールジペプチド200mgは鶏の胸肉100gに含まれています。

鶏の胸肉の調理法としては蒸す、茹でる、焼くが適しており、直火での長時間のグリルは成分が変質するので適していません。

鶏の胸肉を蒸す、茹でるなどにより出た水分もスープなどで摂ると水に溶けたイミダゾールジペプチドを摂取することができます。

最近コンビニでよく見かけるサラダチキンなどでも手軽に摂取することができますが、そのような商品は茹でているため、成分が流失しています。イミダゾールジペプチドは熱に強く、調理による損失がありませんので、その成分を余すところなく摂取できます。

「イミダゾールジペプチド」で疲労に強いカラダを目指しましょう！！

【参考資料】疲労ラボ

短期間でのベテラン育成には、 「身体知」化がコツ

(株)アルティスタ人材開発研究所 代表 玄間 千映子

新たな仕事に就いた、とします。社歴があるから即戦力になるかという、そうはいかないのはままあることで、仕事は「身につけていない」なら戦力にはなれません。この「身につく」という感覚、あえて意識したり身構えたりせずとも、身体が「勝手に」動き、必要に応じて新たな仕事でのノウハウを実践の場面で発揮するようになることをいいますが、そうなるには場数が必要です。

ところが、そのことの責任も伴う実践に、着任ホヤホヤの存在を多く登場させるのは存外難しいものです。そこで、限られた場数でベテラン並みの実力を身につける速成法を考えてみました。

「場数」がベテランになるのに有効なのは、実践の場には「自分を取り巻く空間や事物といった外界」が存在しており、この外界とのやりとりを習得する機会があるからです。この機会

が、それに有効なのは身体を取り巻く空間や事物の中に「潜在」する感覚を鍛えていくことにあると名古屋大学の柴田庄一氏は「技能の習得過程と身体知の獲得」の中で述べています。とはいえ、「感覚」を学ぶのは至難です。

ところが柴田氏によれば、それは「わかる」と「できる」の理解の仕方の工夫で対処できそうだと思います。理屈を教える時は理解させることに焦点を置いた伝え方を行い、それが生徒に理解できたなら、次には成功するということや、そのイメージを描けるような指導をする、というのです。

その例にバレエのつま先で立つレッスンを引用し、そこでは最初に「バランスが崩れるということは、重心の置き方がよくない」というように、起きたことの原因を頭で理解させることに重点を置いた指導がされ、それが「わかった」ら、次には「もっと頭上へ！ 抜けき刺すように！」「落ちない、落ちない、それは降りたの！」というように、つま先で立っている時のイメージを心に描かせる表現を使ったり、「落ちる」と「降りる」の言い分けなどで身体知化させていた、といえます。これにならなくて、着任ホヤホヤの存在でも「自分を取り巻く外界」の種類とそこで生じる現象をロールプレイによる習練で身体知化できれば、実践の場数が少なくとも、ベテランの域に入るとは短期間でできそうです。

生成AIの登場にみるように、もはや規則的な、マニュアル順守的な活動は、直接部門も間接部門も機械の側に移っています。現場で必要とされている実力は、システム化が及べない、隙間事象に生まれてくる「システムを取り巻く外界」とのやりとりをシステムに代わって埋める活動と、その能力を短期間で身につけることになりつつあります。雇用の場から機械に閉め出されぬよう、機械

が苦手とする隙間現象に対処できる力の即戦力化こそが重要です。

仕事のやり方が「自分を取り巻く外界」の動きを外した「マニュアル順守」で止まっていないか、点検が必ず要です。

【筆者紹介】



玄間千映子
(げんま・ちえこ)

(株)アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大學大学院卒業。米インマヌエル大学大学院卒業後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。現在、信州大学のコーディネーター兼技術アドバイザー他、団体役員などを兼任。著書に『朗働の時代』『ジョブ・ディスタリプ ション一問一答』『リストラ 無用の会社革命』など。

70年以上前に作った缶詰が発見!

はたして中身は…

食品ロス問題ジャーナリスト 井出 留美

コロナ禍で食品を備蓄する人が増えました。自然災害に備えて、飲料水や食料品を備蓄している人も多いでしょう。では入れ替えの時、今まで備蓄していた食品はどうしていますか？

企業や組織、国の機関で保存していた備蓄食品は、賞味期限が迫ってくるとうれ替えます。

役目を終えたものは企業の防災訓練で使うなど、活用する場合もあります。私たちがフードバンクの広報を務めていたときには、賞味期限が切れる8か月前に入れ替えられた備蓄食品が企業から大量に寄付されてきました。企業は、寄付活動をプレスリリースで広く社会に伝えます。「私たちの会社は食品ロスを防ぎ、社会に貢献した」ことをアピールするのです。でも、入れ替え時に捨てて

しまう場合も多くあります。

総務省の調査では、備蓄食品を入れ替えた国の行政機関のうち、全て廃棄しているのが42%に及ぶとの結果を発表しています(※1)。

これまで政府は、備蓄している災害用備蓄食品を入れ替え時に捨ててきました。でも数年前の農林水産省

を皮切りに、今ではほぼすべての府省庁が、入れ替えのため役割を終えたものをフードバンクや食料支援団体に寄付するようになりました(※2)。

政府の提供品の中には、賞味期限を2か月ほど過ぎた缶詰もあります。賞味期限は、品質が保てなくなる期間ではなく「おいしく食べるための目安」に過ぎません。では缶詰は、実際にどのくらいの期間、安全に食べることができるのでしょうか。

あるテレビ番組で、ツナ缶を製造する食品メーカーの社員が「ツナ缶は、賞味期限が切れている方がおいしい」と話していました。

製造してすぐは味がなじんでおらず、長期間たった方が、味がなじんでおいしくなるのだそうです。これを「缶熟」と呼びます。

2022年9月、NHK「あさイチ」に生出演し、食品保存に詳しい東京農業大学元教授の徳江千代子先生とご一緒しました。

徳江先生は、味の濃いものや果物のシロップ漬けの缶詰は15年ほど持つと話していました。71年前に製造された赤飯の缶詰が発見され、検査したところ菌が検出されなかった事例もあります(※3、※4)。

缶詰は缶自体の品質保持期限が3年間なので、賞味期限は「3年」に設定されているものがほとんどです。でも缶詰は真空調理してあります。密閉して加熱殺菌された状態で、中には食品を腐らせる菌がないのです。ただ、外から衝撃が加わったり、穴が開いたり、缶が腐食したりして密閉できなくなると、菌が入ってしまいます。直射日光や高温高湿を避け、冷暗所で保管しましょう。長期保存できる食品として、缶詰は非常にオススメです。

【筆者紹介】

井出留美(いで・るみ) 奈良女子大学食物学科卒、博士(栄養学)、女子栄養大学大学院)、修士(農学、東京大学大学院農学生命科学研究科)。ライオン、青年海外協力隊、日本ケロッグ広報室長等歴任。東日本大震災食糧支援での廃棄に衝撃を受け、(株)office 3・11を設立。食品ロス削減推進法成立に協力した。『賞味期限のウソ』(幻冬舎新書)、『捨てないパン屋の挑戦』(あかね書房)など著書多数。

※1 https://www.soumu.go.jp/main_content/000610240.pdf https://www.soumu.go.jp/main_content/000610240.pdf

※2 https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/portal.html

※3 <https://www.nhk-ondemand.jp/goods/G2022118550SA000/index.html>

※4 <https://withnews.jp/article/f0150920001qq00000000000000W02j0401qq000012531A>

新税務署長にインタビュー

気仙沼税務署 署長 鶴岡 一雄



七月から気仙沼税務署長に就任された鶴岡一雄氏にお話を伺いました。

◆ ◆ ◆

七月十日付で気仙沼税務署長を拝命しました鶴岡一雄（つるおかかずお）です。前任は、東京国税局調査

第四部調査第五十部門の統括国税調査官をしておりました。

仙台国税局管内での勤務は十七年ぶり、気仙沼での勤務は初めてです。どうぞよろしくお願いします。

まずは、自己紹介からさせていただきます。出身地は東京都ですが、中学校、高校時は宮城県柴田郡柴田

町で過ごしました。大学卒業後、平成元年に仙台国税局に採用され、同年から福島税務署で勤務し、平成6年から仙台国税局調査察部、同総務部等の勤務を経て、平成十八年に東京国税局に異動しました。その後、大阪国税局及び東京地方裁判所への異動がありました

が、東京地方裁判所での仕事を除き、一貫して、上場企業等の業界大手に対する法人税等調査を専門としてきました。

私がこの職場を選んだのも、税務の側面から業界大手の経営実態を解明してみたいという動機でしたので、東京国税局及び大阪国税局での仕事は、非常にタフなものでしたが、同時に非常にやりがいのある仕事でした。

機会がありましたら、皆様もご存じの企業の税務調

査について、お話ししたいと思います。

次に、気仙沼市及び南三陸町の印象ですが、一言でいうと「非常に暮らしやす」ところです。海と山に囲まれて、風光明媚な景色とおいしい海の幸に恵まれたところ、これまでビルと人だらけの街に慣れた身には、まるで避暑地に住んでいるかのような爽やかな気分です。それと、仙台市からほどほどに遠いのも良いところではあります。

私も妻も、せっかく気仙沼に住んだのだからと、遺構や名所めぐり、三陸新報を購読し、地域のお祭りや催事にはできる限り参加し、地元の魚と野菜を食べ、気仙沼市、南三陸町をなるべく肌で感じるようにしています。

気仙沼法人会には、これまで、その創立の基本理

念に則り申告納税制度の普及や納税意識の高揚に関して活発な活動を展開していただいております。ここで、岡本会長をはじめ会員皆様方のご尽力に対しまして厚く御礼申し上げます。皆様にとつて、震災からの復興、そしてコロナ禍での経営はたいへん過酷なものだったと思います。その中でも、このように法人会の活動を継続していただきたことは感謝の念に堪えません。

さて、昨今の税務行政は、申告、申請、納税等に係るサービスのデジタル化、改正電子帳簿保存法の施行、消費税のインボイス制度の施行など、時代の変化と課税の公平の維持のため、新たな制度を取り入れてきています。また、国税の組織も、業務のセンター化などその体制が急速に変化して、皆様に対しては、これまでと同様にこれらについて丁寧な説明を実施しながら、そのご支援とご協力を賜りたいと存じております。これからも、よろしくお願い申し上げます。

最後に、気仙沼法人会の益々のご発展と会員法人の益々のご繁栄、皆様のご健勝を祈念して、着任の挨拶とさせていただきます。

盛り上げていこうとする一

法人会はよき経営者を目指すものの団体として会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営および会社の健全な発展に貢献します。

正しい税知識をはじめ企業経営に求められる知識や情報を提供する為、セミナーや講演会を開催し、経営者自身や幹部社員・各部門担当者の人材育成にもお

役に立っています。

また、常に企業の立場で全国の会員の声を集結し、大局的見地から税制改正について強く意見活動を通じており、仲間が多いほど大きな実りがあります。

お知り合いの事業所で、まだ会員になっていない方がおありでしたら、是非ご紹介ください。



未加入企業を
ご紹介ください
—— 会員募集中 ——

気仙沼法人会セミナーのご案内

年末調整事務セミナー

— 源泉徴収の総決算をスムーズに —

講師：気仙沼税務署担当官

- ◎日 時：11月16日(木)
午後1時30分～3時30分
- ◎会 場：ゲストハウスアーバン
(気仙沼市本郷22-15 電話 23-9696)
- ◎定 員：40名 (先着順・定員になり次第終了)

受講無料

◆受講希望の方は事務局までお申し込みください。
◆状況により中止・延期となる場合がございますので、ご承知おき願います。

主催：公益社団法人気仙沼法人会 《電話・Fax 22-9107》

法人ニュース広告募集

当会では年4回(5、7、10、1月)会報を発行しております。

配布対象先は気仙沼・唐桑・本吉・歌津・志津川に事業所のある会員と関連団体です。

広告の掲載をご希望の方は事務局までご連絡ください。(22-9107)

名刺・伝票・ハガキ・ラベル・会報等々
— 最短納期でお応えします —

目隠しシール「情報守くん」、省資源対策「往復封筒」等
自社開発商品もございます。

双葉印刷株式会社
〒988-0866 宮城県気仙沼市内松川41-1
TEL(0226)25-8215 FAX25-8216
<http://www.futaba-insatsu.co.jp>

「e-Tax」なら国税に関する申告や納税、申請・届出などの手続きがインターネットで行えます。



e-Tax

国税電子申告・納税システム

納税にはダイレクト納付が便利です！

e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座から、簡単な操作で即時又は期日を指定して納付することができます。

※事前にダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。※届出書の提出から利用可能となるまで、1か月程度かかります。

所得税など個人の確定申告書を作成される方へ

国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、スマートフォンやパソコンで申告書を作成することができます。作成した申告書は、マイナンバーカードとマイナンバーカード読取対応スマートフォン（又は、ICカードリーダライタ）を準備すれば、スマートフォン（又は、自宅のパソコン）からe-Taxで提出できます。



e-Taxを利用して所得税及び復興特別所得税の申告をするとこんなメリットが！

添付書類の提出省略^(注)

還付がスピーディー

(注) 法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。



法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

さらに詳しくはWEBへ

イータックス

検索

